

## 2018年度 埼玉県バスケットボール協会U12部会

### フレッシュミニバスケットボール大会準備部会 議事録

【日時】2018年6月16日(土) 18時30分～21時00分

【場所】川越市東部地域ふれあいセンター会議室

【出欠名簿】役員総数17名+県協会事務局長 出席12名 欠席6名

有賀 千歳	×	篠田 好恵	○	小山 高広	×	外尾 直己	○	田村 則夫	×
大柴 幸一	○	鈴木 康司	○	竹田 真太郎	○	波多野 隆史	○	栄田 真志	○
藤井 博美	×	北原 信介	○	岩本 健司	○	矢嶋 吉雄	×	星野 延之	○
小泉 登	○	矢島 伸彰	○	青砥 修二	×				

大会運営組織として、県ミニバスケットボール連盟からの出席者

副理事長 小林 裕明 南部地区担当 桶本 正

#### 【報告事項】

##### 1. フレッシュ大会の運営方法等について

競技担当より以下の説明がなされた。

##### (1)フレッシュ大会の地区別参加チーム数及び会場について

東部地区	78チーム(男子 43 女子 35)	841名	13会場
西部地区	99チーム(男子 47 女子 52)	1025名	18会場
南部地区	108チーム(男子 53 女子 55)	1067名	19会場
北部地区	87チーム(男子 45 女子 42)	1044名	19会場
中部地区	95チーム(男子 46 女子 49)	955名	16会場
合計	467チーム(男子234 女子233)	4972名	85会場

※チーム数は確定、人数は6月16日時点、会場数は予定

##### (2)賞状や景品の選定について

フリースロー最優秀賞 金メダル  
フリースロー優秀賞 ハンドタオル 賞状  
マイクロミニ賞 ボール型消しゴム  
参加賞 SBAクリアファイル

※南部地区については地区独自にて別途景品を提供予定。

##### (3)予算配分額について

別途予算書に基づき地区配分を決定。

各地区は予算に基づき収支報告書を作成し事業終了後1週間以内に県U12財務担当へ提出。

##### (4)NTTドコモの協賛撤退について

大会協賛はNTTドコモの埼玉支店扱いにて協賛していたが、NTTドコモ側としては支店扱いでの協賛が困難になったことが主な理由。今後は県協会渉外部を通じて協賛の依頼を検討していく。

## 2. フレッシュ大会の写真業者協賛について

財務担当代行として副部長(外尾)から以下の説明がなされた。

- ・例年同様写真業者よりフレッシュ大会の協賛(広告協賛)の申出がある。
- ・大会を限定せず年間の協賛として20万円を収入している業者については例年通りの対応を交渉予定。
- ・大会ごとに個別の協賛を受けている業者については、フレッシュ大会はパンフレットを今年度より作成しない
- ・両社にはフレッシュ大会の写真見本送付先としての参加チームリストを提出する。

## 3. 有賀部会長からの連絡事項

- ・関東大会の開催方法と来年度以降の実施形式について
- ・関東大会の功労者表彰候補者選定について  
各地区より7月15日(日)までに有賀部会長へ推薦すること。

## 4. その他委員会報告

### (1) 運営・総務担当

- ・2019年度のD-fundの申請を8月～9月までに行うよう県協会から依頼があった。
- ・県公認Tシャツの集計について、各地区から報告をいただきたい。

### (2) 南部地区担当

- ・県協会競技担当者の会議にて、各種大会の要項について統一フォームでの提出依頼があった。
- ・移籍に関して、移籍承諾書の地区相互での共有は毎月1回締めにて提出する扱いとしたい。  
→ 各地区同意により、今後は毎月1回の情報共有とすることで決定。

### (3) 中部地区担当

- ・マンツーマンコミッショナーの運用ルールの変更について(MCが試合を止める権限など)、前回の部会にて埼玉県では当面の間は従来通りの運用とするとしたが、その当面の期間はいつまでが適切なのか提議があった。埼玉県での独自運用と関東大会や全国大会などでのMCに関するルールの違いが発生する。本来であれば統一すべきことと思われるが、本日はMC担当が欠席のため具体的な協議ができないことから、次回部会への繰越事案とする。

## 【審議事項】

### 1. フレッシュ大会の景品選定及び予算配分について

#### (1) 賞状や景品の選定について

- フリースロー最優秀賞 金メダル
- フリースロー優秀賞 ハンドタオル 賞状
- マイクロミニ賞 ボール型消しゴム
- 参加賞 SBAクリアファイル

※南部地区については地区独自にて別途景品を提供予定。

#### (2) 予算配分額について

別途予算書に基づき地区配分を決定。

各地区は予算に基づき収支報告書を作成し事業終了後1週間以内に県U12財務担当へ提出。

【承認】

## 2. 県大会の実施方法について

### (1)実施方法

県大会の各地区予選を実施するにあたり、11月の県大会の実施要領等について説明があり、審議提案がされた。

日 程 平成30年 11月3日(祝)、4日(日)、11日(日)

会 場 11月3日(祝) 本庄総合公園体育館(男子) 行田市総合体育館(女子)

11月4日(日) 本庄総合公園体育館(男女)

11月11日(日) 春日部市民体育館

※2日目は1会場での対応となるので8ゲームを組む方向で検討中。

参加チーム数 男子 30チーム 女子 32チーム

地区枠数 男子 東部5 西部5 南部6 北部6 中部6 +スポ少県大会優勝及び準優勝2

女子 東部5 西部6 南部6 北部6 中部7 +スポ少県大会優勝及び準優勝2

※各地区枠は最大8チームとする。中部地区が9となる場合はスポ少県大会3位チームの地区を割り当てる。

代表者会議と組み合わせ抽選会 昨年度と同様の方式で変更はしない。

### (2)エントリー方法

新システム不稼働のため従来の方法でエントリーを受け付け、参加費も各地区での現金集金とする。各地区で集金した参加費は一旦県協会の指定口座へ振込し、JBAからのD-fund及び県協会からの補助金とともにU12部会が支給を受け、各地区に配分する。

### (3)大会に関わる役員の日当について

予算の都合上、日当については弾力的な対応を可とし、上限を1,500円としつつも出席者の拘束時間等により2段階(1,500円または500円)の設定を可能とする。その段階の判断については、昼食の支給等も勘案し各地区の判断に委ねる。

【承認】

## 3. テーブルオフィシャルの県内一本化について

TO担当及び審判担当より内容の説明があり、一般ルールとミニバスルールの違いについて記載したツールの制定と、オフィシャルズテーブルに掲載するチーム名表示の方法について協議がなされた。

(1)ルールの違いを明記したツールをオフィシャルズテーブルへ配置する。

(2)チーム名表示は、デジタルタイマーに点数表示がされているかどうかに関わらず、攻撃している方向のチーム名を表示することで県内全て統一することとする。

(3)これは9月以降の県大会地区予選から適用する。

【承認】

文責:外尾 直己

次回(2018年度第3回)開催予定日:2018年11月10日(土)

<参考> 各種競技会準備部会開催予定日

2018年10月8日(祝) 県大会準備部会